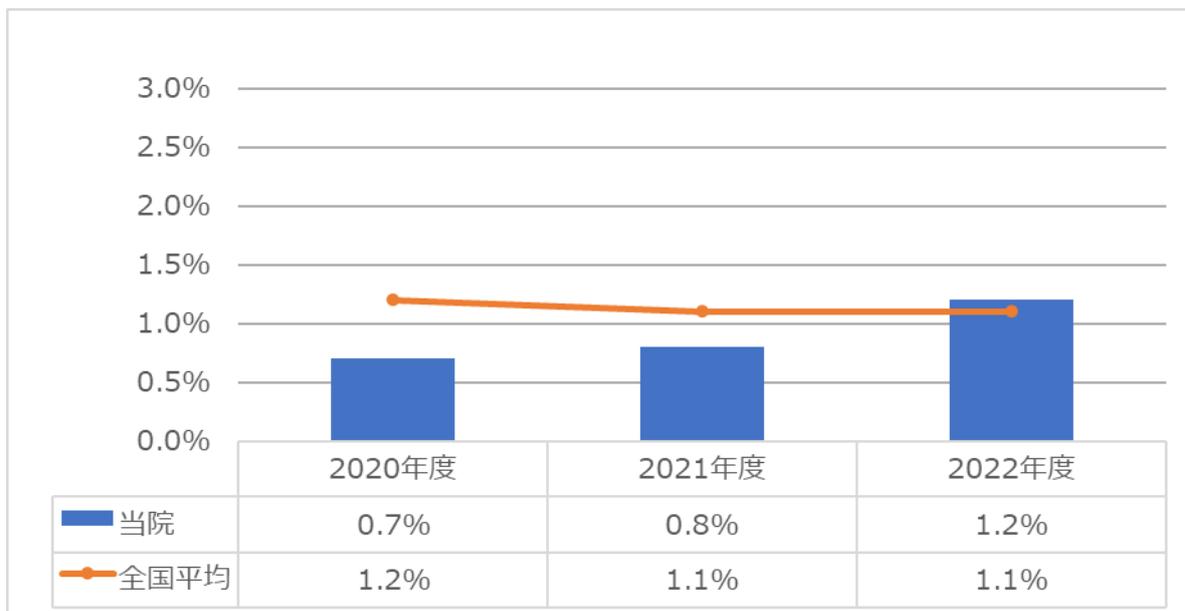


指標 20 退院後 7 日以内の予定外再入院割合



<定義>

分子	:	分母のうち、前回退院から 7 日以内に計画外で再入院した患者
分母	:	退院症例数
期間	:	2020 年度～2022 年度（1 年毎に集計）
対象	:	上記期間の退院症例
値の解釈	:	低い方が望ましい

<解説>

前回入院時の治療が不十分であったこと、回復が不完全な状態で早期退院を強いたこと等による予定外の再入院はなるべく発生しないようにする必要があります。

当院は全国平均よりも再入院率が低く、今後も再入院率の上昇がないように努めます。

※ 本データは厚生労働省提出用の DPC データを基に作成されています。また、全国平均の値については、当院が参加している「医療の質と経済性に関する実態調査【京都大学大学院 QIP 事業】」における「医療の質の指標」の計測結果（事業に参加する全国の病院の平均値）を用いています。

【参考 URL】

<http://www.kch.kagoshima.jp/about/qip.html>（当院の QIP 参加について）

<http://med-econ.umin.ac.jp/QIP/acts.html>（QIP における計測結果）